<p>4 15番 清水 弘子議員 (70分) 14:50~16:00</p>	<p>1. 石神台汚水処理場跡地の活用、地縁団体法人化について (1) 石神台汚水処理場跡地の活用や他の町内会の会館の建て替えが進むためには、どのような方法があるか。 (2) 町が認可地縁団体印鑑条例を制定し、地縁団体（自治会・町内会など）を法人化して進めることが第一歩と考えるが、条例制定はいつになるか。</p> <p>2. ごみ減量化、資源化の目標達成への取組みは ごみ減量化、資源化により、できるだけ、ごみ処理費の削減やCO₂の発生量を少なくすることは必要である。 (1) 減量化の目標（平成32年に一人1日ごみ排出量8%削減）達成への対応は。 (2) 資源化の目標（平成32年に27年度以降の資源化率27%以上）達成への対応は。 (3) 剪定枝の収集方法の変更で、課題はどのようなことか。 (4) (仮称)大磯町リサイクルセンター整備運営報告書で、リサイクルセンター、可燃ごみ中継施設、及びストックヤードの3施設一体をDBO方式で実施することが最もメリットがあると評価された。実施方針はどのような手続きで進められ、今後のスケジュールは。</p> <p>3. ロコモ予備軍、子どもの体の異変をどうみつけるか 学校の健康診断が国の方針の変更により、運動器の状態も注意するよう明示され、ぎょう虫検査や座高測定が廃止されると聞いている。大磯町の対応は、先行して健診を行っている島根大学の調査では、グーパー、しゃがみ込み、体前屈、片足立ち、肩挙上（バンザイ）などで、52.8%の子ども達の運動器が十分機能していないとの結果が出た。 大人のロコモ対策は進んでいる。ロコモ予備軍の子ども達の異変をどうみつけ、対応されるか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長 教育長</p>
--	---	---------------------------------------

質問議員	質問事項(2日目)	答弁者
<p>5</p> <p>12番 関 威國議員 (60分) 9:00~10:00</p>	<p>1. マイナンバー制度導入の取組みは 2015年10月から国民一人一人に個人番号が通知され、翌年1月より利用が開始されるマイナンバー制度について、町民の間では個人番号が送られてくるとも、使い方、内容も伝わっていないのが実情である。町は町民に説明し周知する責任がある。 そこで、以下の点について質問する。 (1) マイナンバー制度とは何か。 (2) 期待されるメリットは。 (3) 町の導入体制は。 (4) 情報漏えいの対策は。 (5) 今後のスケジュールは。</p> <p>2. 不動川の洪水対策(土砂撤去)費を県は予算化したか 昨年の台風18号で不動川が氾濫の危機になった。地域住民は台風襲来前から土砂の堆積で洪水になると心配して撤去を要望したが、県は平成26年度の予算がなく雑草の刈取りと土砂のならし程度で終わった。 昨年12月定例議会一般質問の回答で、県の所管から予算確保に努力し、適切な維持管理に努めたいと回答をもらっているが、今年も台風6号、7号が既に発生しており、住民は洪水が起こらないか心配している。 その後の経緯を問う。 (1) 土砂撤去整備費は予算化されたか。 (2) 今後のスケジュールは。 (3) これにより洪水の問題は解決するか。 (4) 整備事業にあたっての問題点は。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>
<p>6</p> <p>2番 二宮加寿子議員 (60分) 10:15~11:15</p>	<p>1. 認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)について 日本の総人口は、2004年をピークに、2050年には約3,300万人減少し、65歳以上の高齢人口は約1,200万人増加する。その結果、高齢化率はおよそ20%から40%へと高まる。 2025年には高齢者の5人に一人が認知症になると言われており、認知症の人を単に支える側を考えるのではなく、認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの環境整備が必要であると考え。3月に地域包括支援について一般質問をしたが、再度、町の対策を問う。 (1) 軽度認知障害(MCI)の早期発見に向けた支援体制の構築は。 (2) 就労、自立で高齢者にやさしい生活の支援や環境。社会参加の支援は。 (3) 成年後見制度の周知は。 (4) 高齢運転者の交通安全の確保は。 (5) ロボット技術やICT技術を活用した機器等の利用は。</p>	<p>町長</p>

<p>7</p> <p>11番 三澤 龍夫議員 (30分) 11:30~12:00</p>	<p>1. 海の活用について 北浜海岸でビーチテニスなどを行うにあたり、バーベキューなどの問題が出ている。町の認識を伺う。</p> <p>2. 若者の定住促進について 大磯に移り住みたい若者が大勢いる。町としても若者たちの気持ちを実現することを考えるべきだが。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>8</p> <p>3番 渡辺 順子議員 (80分) 13:00~14:20</p>	<p>1. 大磯小学校のグラウンドについて 水はけが悪く、砂ほこりの問題があり、改修して安全で快適な学習環境を整えよとの説明だった。 (1) 改修内容はどのようなものであるか。 (2) グラウンド周囲のネットを高くして欲しいと要望しても改善されないと聞いている。これまでの対応はどうであったか。</p> <p>2. 高齢者の生活見守りと支援について 高齢者の生活見守りには、一人暮らし、高齢者世帯、障がいを持った方などそれぞれの状況に見合った取組みが求められている。 (1) 現在の取組み状況は。 (2) 緊急時の対応は。 (3) ごみ出し支援が必要な方への対応は。</p> <p>3. 「ライフレビュー大磯」の周辺環境について 大規模マンション「ライフレビュー大磯」の完成に伴って周辺の環境が大きく変化してくる。町の指導を望む声があるが。 (1) 周辺世帯のプライバシーの確保はどうか。 (2) 5つの道路が交差し、坂道で見通しが悪く危険である。交通安全対策はどうか。 (3) 雨水排水の問題はどうか。</p> <p>4. 公募型補助金について 昨年6月の一般質問で、公募型補助金について質問した際、昨年は要綱を変更したと聞いた。その後どうなっているか。 (1) 公募型補助金の目的は。 (2) 公募要綱は。 (3) 選考基準と方法は。</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

<p>9 13番 鈴木 京子議員 (90分) 14:40～16:10</p>	<p>1. 社会保障・税番号制度(マイナンバー)は住民のためになるのか 住民登録をしている全員を対象に12ケタの番号を付け、住基の基本情報に年金、税、預金口座番号などの個人情報を紐付け管理するマイナンバー制度。民間にも開放し、インターネットショッピング等も可能にすると政府は便利さを強調するが、情報の漏えいや成りすましによる被害も心配される。 町に求められる整備内容と進捗状況、問題や課題に対する対応策を問う。</p> <p>2. 通称「安保法制」に町はどう関わることになるのか 集団的自衛権行使容認の閣議決定だけで走り出した「戦争をする国づくり」は許されないと考える。町は武力攻撃事態に対応する「大磯町国民保護計画」を策定しているが、自衛隊がいつでも、どこでも、どこまでもアメリカ軍と活動する事態になると、町の関わり方はどうなるのか。 また、町は「平和都市宣言」を行なっているが、この件も合わせ、所見を問う。</p> <p>3. 住民要望にどう応えるのか 住民要望に適切に応えることが、信頼関係の構築に不可欠と考える。 以下の項目について問う。 (1) 自治基本条例見直しにおいて、どう住民の声をいかすのか。 (2) 葬儀場、駅北側のマンション、ガスト跡地への対応は。 (3) 大磯学童保育の狭小解消対策は。 (4) 中学校給食の進め方は。 (5) 教育大綱の策定プロセスと町長の関わり方は。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p>
--	--	--

9名 21問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。